

ソロアーティスト部門

- ・自然さや突発性、自発性をもって弾くことを恐れず、あなたらしい解釈を示しましょう。
- ・一定のテンポや拍感を保ちながらも、必要に応じて柔軟性を持たせましょう。
- ・ショパンのルバートや即興的なスタイルは会得することがとても難しいです。更に気をつけましょう。
- ・ピアノやピアノニッシモで弾くことをためらわずに、強弱のつけ方を工夫して弾きましょう。
- ・力まかせの音はショパンの音楽にはそぐいません。
- ・ヴィルトゥオーゾな箇所では高度なテクニックが必要ですが、同時に音楽的要素も必要です。
- ・美しく、またハーモニーの変化が明瞭になるようなペダリングにしましょう。
- ・休符も音楽的要素の一部なので、きちんと尊重して演奏しましょう。
- ・大曲では形式の一貫性や感情の展開を意識することが必要です。

音楽が自然に流れる誠実でとても良い演奏でした。それぞれの方の表現に意志と演奏力があります。この時期にショパンを聴き、弾くことの喜びを感じました。みなさまのこれからのステージに期待しています！少しでも申し上げるとしたら、楽器に対しての身体のバランスを考えられるとさらに音に伸びが加わります。また、低音の扱いをペダルなどで工夫されると表現の幅が広がると思います。

- ・全体に、音楽的にも、テクニック的にも素晴らしい人が多く、感動した演奏が沢山ありました。
- ・それぞれの場所で、皆さん精一杯演奏をしていて、審査する私もとても楽しめました。
- ・この部門は、それぞれ自分の個性を発揮して、聴く人に感動を与える演奏が出来る様、これからも経験を沢山積んで欲しいです。
- ・全体的に皆さんよく演奏されており、出場者のショパンへ対する想いが聴こえてくる演奏も多々あり、レベルが高かった。
- ・技術的な側面について、言うまでもなく疎かにできることではない。しかし技術偏重に聴こえてくる表現が気になった。
- ・ショパンが記した強弱記号、発想記号などは注意深く確認して欲しい。その際、強弱記号はただの物理的な強弱を指示しているだけではないこと、また発想記号はそれを記したショパンの心情までをくみ取った表現にして欲しい。

自然な美しい音楽の流れを演奏するには、全体の構成、音すべてを歌い上げるメロディー(特にキャラクターにそった多彩な音色)、左のハーモニー(ハーモニーを感じて弾くと歌い方がナチュラル)、転調へのニュアンス等、尽きることなく深く研究して欲しいと思います。歌おうとするが為に、すぎるルバートによって音楽の停滞感を招いてしまわない様に。これらの全てを洞察できる感性を磨くことがもっとも重要と感じた。

- ・テクニックは大変良く練習されているものの、音に対するイメージーションが足りないせいか本質的な音楽・感情が伝わって来ない演奏もある。
- ・いわゆる農耕民族のDNAが強く、の形になってしまい、音の伸びを多くの人が作れていない様だ。騎馬民族のリズム感を体に植え付けて欲しい。
- ・作曲家の書いた音の長さなどにも敬意を払い保つ音などはペダルで伸ばさないで大事にして欲しい。
- ・金賞レベルの方々素晴らしい演奏と思う。